こんにちは、独立行政法人 環境再生保全機構(ERCA:エルカ)です。

研究課題の進捗管理・助言・指導を行っているプログラムオフィサー (PO) が、 推進費申請のコツや工夫、注意すべきポイント等を連載でお伝えしています。 令和8年度新規課題の応募に向けて、ぜひご活用ください!

■あなたの申請書、一人で書いていませんか?URA活用で魅力的な申請を!

「申請書磨き」していますか?

申請書は、ついつい「独りよがり」になりがちです。 自分が伝えたいことはわかっていても、相手にどう伝わるかは別問題。

そのまま提出してしまうと、評価委員に十分に読んでもらえなかったり、 意図が伝わらずに低い評価につながったりすることがあります。 もしかしたら、過去の応募で評価委員から意図せぬコメントをいただいた方もいるでしょう。

そこで重要なのが、第三者の視点です。

特に、所属機関に URA(ユニバーシティ・リサーチ・アドミニストレーター)がいる場合は、 URA は研究支援の専門家で、その道のプロフェッショナルです。

研究計画の立て方から申請書の書き方まで、 客観的な視点で具体的なアドバイスをしてくれます。

あなたの研究の魅力を最大限に引き出し、 説得力のある申請書に仕上げるためには、URA との連携が不可欠です。

「こんなこと相談してもいいのかな?」と遠慮する必要は一切ありません。 URA は、あなたの研究を社会に届けるための強力なパートナーです。 ぜひ、URA の力を借りて、合格に一歩近づく申請書を作り上げましょう。

URA がいない場合も、第三者の方にチェックしていただくことはとても大切なことでしょう。

今回は「第三者チェックの重要性」についてのお話でした。 次回は「推進費の経験談」を配信の予定です。

2025/10/3 配信

楽しみにお待ちください。

※本連載では各 PO からのメッセージを連載でお届けしております。 文体や表現方法に違いがある場合がございます。

多くの皆さまの、環境政策へ貢献する研究提案を心よりお待ちしております。 公募期間:9月8日(月)~10月10日(金)14時 https://krs.bz/erca/c?c=72&m=286&v=7e38cd2d

## 【公募全般に関するお問合せ先】

suishinhi-koubo@erca.go.jp

件名の先頭に【公募問合せ】と記入していただけますと幸いです。

■独立行政法人 環境再生保全機構(ERCA) 環境研究総合推進部

〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町 1310 番 ミューザ川崎セントラルタワー9 階

■メールマガジン配信停止について

配信停止を希望される方は、次の配信解除フォームよりお申込みください。 https://krs.bz/erca/m?f=187

※このメールは送信専用のメールアドレスから配信されています。 ご返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。 ※このメールに関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

https://www.erca.go.jp/erca/mail/index.php?conf=suishinhi